

2019年度 第2四半期 経営の方向性

2019年11月7日

リンナイ株式会社

Rinnai

懸念事項と今後の見通し

◆ 消費税増税の駆け込み需要に対する反動減

- ・ 駆け込み量は前回(2014年)よりも小規模で影響は限定的(業界前比 [2014年3月]131% ⇒ [2019年9月]118%)
- ・ ビルトインコンロ、衣類乾燥機などの高付加価値商品の伸長がベースにあり、ミックス改善
- ・ 前回増税対応からの反省で、流通も含めた在庫の膨らみを低減

◆ 国内・給湯分野の低迷

- ・ 単能機が縮小、給湯暖房機は増加でミックス改善
- ・ ふろ給湯器の新商品投入(2019年10月21日発売)

◆ 海外事業の伸び悩み

- ・ 売上、営業利益とも回復傾向。営業利益率も改善(1Q:4.0%⇒2Q:5.0% ※海外連結子会社の単純合計による)
- ・ アメリカでの前年積極投資(新商品の販売促進)の回収進む
- ・ 中国での地方都市戦略とネット販売強化で直近は前比プラスに転換

◆ 円高における為替影響

- ・ アメリカ・オーストラリア等での現地生産拡大で、為替ロスを吸収

- 中期経営計画
- 主要国の動向
- トピックス

中長期ビジョン

グローバル市場

『熱と暮らし』

『健康と暮らし』

～生活レベルの向上に寄与～

商品・サービスによる企業活動本業での環境貢献

独自の製品・サービスを開発・提供

燃焼・熱利用技術

電子制御技術

流体制御技術

新技術

～自社のコア技術を認識～

再生エネルギー

電気

ガス

空気

水

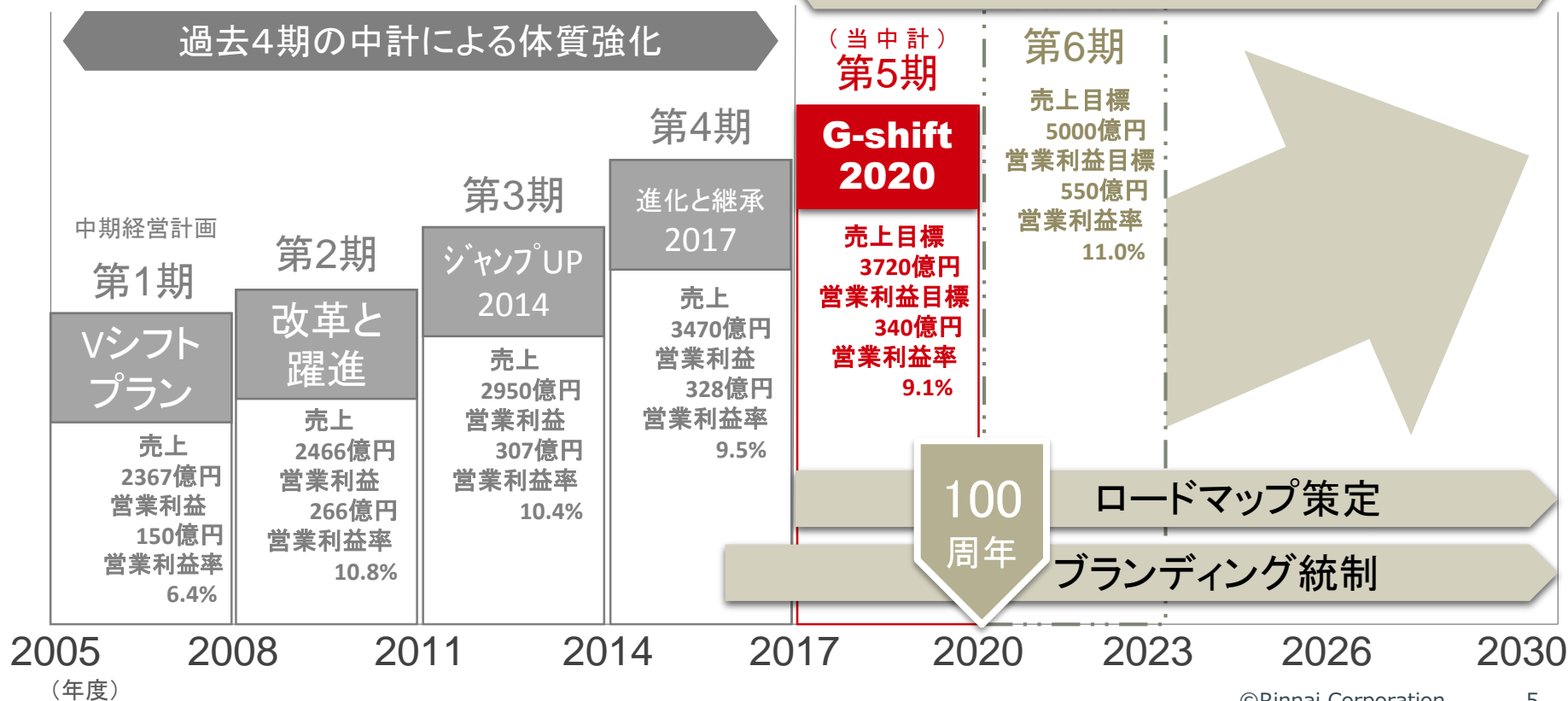
グループ間
共有・連携

グループ間
共有・連携

中期経営計画の位置づけ

持続的成長シナリオによる新たな挑戦

過去4期中計による体質強化



中期経営計画『G-shift 2020』（2018～2020年度）

～3つの『G』で
新生リンナイへのシフト～

Global
グローバル

グループネットワークを生かした戦略推進と
世界に通用するブランドへのシフト

G-shift 2020

100年培った伝統を継承しつつ
常識を打ち破る新たな世代へのシフト

Generation
ジェネレーション

時代に沿った経営体制と
企業成長を促す組織構成へのシフト

Governance
ガバナンス

- 中期経営計画
- 主要国の動向
- トピックス

リンナイ単体 2019年度 第2四半期 実績

業績

(億円)	2018年度 2Q	2019年度 2Q	前期比増減率	
			2Q実績	通期計画
売上高	958.1	993.3	+3.7%	+0.5%
営業利益	54.4	78.7	+44.6%	+2.7%

◆コンロ・衣類乾燥機の伸長や駆け込み需要の好影響で増収、原価低減効果で増益

主要品目(国内)

(販売台数)	前期比増減率
給湯暖房機 (うちハイブリッド給湯器)	+6.1% (△9.7%)
ふろ給湯器	△2.0%
ビルトインコンロ	+8.6%



ハイブリッド
給湯・暖房システム



ビルトインコンロ



ガス衣類乾燥機

次世代住宅ポイント制度の活用

次世代住宅ポイント制度：

省エネ性の向上や家事負担を軽減する住宅設備を導入する新築やリフォームに対しポイントを発行する制度
(=国土交通省による消費税増税後の景気対策)

2019年度予算

1,300億円

(うちリフォーム)268億円

※1申請で20,000 point以上の発行が必要
※エコジョーズ・ハイブリッド給湯器はリフォームのみ



ビルトインコンロ
(自動調理付き)

12,000 point



レンジフード

9,000 point



食洗機

18,000 point



浴室暖房乾燥機

18,000 point



エコジョーズ

24,000 point



ハイブリッド
給湯器

24,000 point

リンナイの重点商品が対象 ⇒ 増税反動減の軽減効果に期待

ふろ給湯器 UF-Eシリーズ

新商品



RUF-E2406シリーズ
小売価格: 34.5~40.0万円
2019年10月21日発売

◆ シャープな印象のメタリックカラーを採用し上質感のあるデザインに刷新

◆ 「入浴タイマー機能」など安全・便利な入浴サポート機能に対応

- ・セルフクリーン(ふろ配管洗浄)を浴室リモコンから操作可能
- ・台所やアプリから浴室の入浴状況を確認可能(※フルオートのみ)



台所リモコン



どこでもリンナイアプリ

◆ 最小号数の改善と、業界最軽量※26.0kgの実現

※2019年8月現在 リンナイ(株)調べ

- ・低温出湯が可能になり、節水カラン使用時の使い勝手が向上
- ・重量は業界最軽量で簡単施工



現行品(24号)
27.5kg



新製品(24号)
26.0kg

ビルトインコンロ DELICIA(デリシア)

新商品

DELICIA



◆ 多彩な調理を可能にする「ザ・ココット」



The Cocotte

コンロ上で無水調理・低温調理



上下連携調理

グリルに入れて、オーブン調理、解凍調理

- ・無水調理を自動調理可能(肉じゃが、ロールキャベツ、ポトフ等)
- ・人気のホーロー鍋より軽くて手軽。蒸発量も同等レベル
- ・軽いので、そのまま食卓に出したり、冷蔵庫に保管することが可能

小売価格:28.0 ~ 31.9万円

2019年
8月1日発売

※「ザ・ココット」付属タイプは
小売価格:29.6 ~ 31.9万円



新「デリシア」と「ザ・ココット」発売に合わせ、「デリシアアプリ」で専用レシピを配信。
他の調理器具のレシピと合わせると、約250種類を超える豊富な本格レシピ

ガス衣類乾燥機

はやい
乾太くん



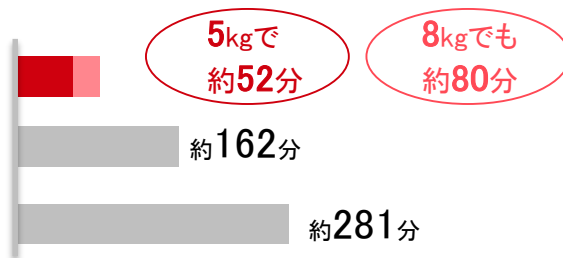
小売価格：(8kgタイプ) 15.8万円
(5kgタイプ) 12.8万円
(3kgタイプ) 9.8万円

2019年
1月10日発売
2018年
10月1日発売

◆ ガスのパワーでスピード乾燥

ガス衣類乾燥機 はやい 乾太くん

電気ヒートポンプ式
全自動洗濯乾燥機
電気ヒーター式
全自動洗濯乾燥機



◆ ガスならではの経済性

8kg 1回たったの**102円** / 5kg 1回たったの**63円**

◆ 快適な仕上がり

ガスならではの強い温風を送り込みながら乾燥させるので、繊維が根元から立ち上がり、快適に仕上がります



リンナイアメリカ 2019年度 第2四半期 実績

業績

1974年設立

(億円)	2018年度 2Q	2019年度 2Q	前期比増減率(円貨)		前期比増減率(現地通貨)	
			2Q実績	通期計画	2Q実績	通期計画
売上高	142.0	157.6	+11.0%	+11.8%	+10.0%	+12.4%
営業利益	4.0	6.8	+67.6%	+59.9%	+66.1%	+60.8%

◆タンクレス給湯器の認知拡大と高効率タイプの割合増加で増収、前年に投入した販促費用減少で増益

主要品目

(販売台数)

前期比増減率

タンクレス給湯器

+6.2%

SENSEI™



タンクレス給湯器



FF暖房機



業務用給湯器

リンナイオーストラリア 2019年度 第2四半期 実績

業績

1971年設立

(億円)	2018年度 2Q	2019年度 2Q	前期比増減率(円貨)		前期比増減率(現地通貨)	
			2Q実績	通期計画	2Q実績	通期計画
売上高	122.1	123.6	+1.2%	△2.6%	+9.2%	+2.4%
営業利益	13.3	6.4	△51.8%	△20.3%	△48.0%	△16.2%

◆タンクレス給湯器やエアコン販売が好調で増収、現地通貨安による仕入コスト増加で減益

主要品目

(販売台数)	前期比増減率
タンクレス給湯器	+10.5%
電気タンク式給湯器	+18.8%
ダクト式冷暖房システム	+0.3%



タンクレス給湯器



電気タンク式
給湯器



ダクト式
冷暖房システム

上海林内 2019年度 第2四半期 実績

業績

1993年設立

(億円)	2018年度 2Q	2019年度 2Q	前期比増減率(円貨)		前期比増減率(現地通貨)	
			2Q実績	通期計画	2Q実績	通期計画
売上高	241.8	188.4	△22.1%	+1.4%	△18.1%	+3.8%
営業利益	21.3	16.9	△20.7%	△14.8%	△16.7%	△12.7%

◆市場悪化による給湯器販売の減少やボイラー需要の鈍化により減収・減益

主要品目

(販売台数)	前期比増減率
給湯器	△9.0%
コンロ	△5.6%
レンジフード	+1.8%
ボイラー	△48.1%



ガス給湯器



ビルトインコンロ



ボイラー

リンナイ코리아 2019年度 第2四半期 実績

業績

1974年設立

(億円)	2018年度 2Q	2019年度 2Q	前期比増減率(円貨)		前期比増減率(現地通貨)	
			2Q実績	通期計画	2Q実績	通期計画
売上高	159.1	135.1	△15.1%	+3.4%	△11.1%	+5.4%
営業利益	0.7	△10.3	-	+642.9%	-	+657.2%

◆景気低迷による市場縮小、競争激化で減収・営業損失

主要品目

(販売台数)	前期比増減率
ボイラー	△5.7%
ガスコンロ	△21.2%
電気コンロ	△14.4%



ガスコンロ



電気コンロ



ボイラー

リンナイインドネシア 2019年度 第2四半期 実績

業績

1988年設立

(億円)	2018年度 2Q	2019年度 2Q	前期比増減率(円貨)		前期比増減率(現地通貨)	
			2Q実績	通期計画	2Q実績	通期計画
売上高	55.2	50.6	△8.4%	+3.8%	△6.3%	+5.3%
営業利益	6.9	3.7	△45.4%	+13.4%	△44.1%	+15.0%

◆テーブルコンロにおいて市場の動きに力強さがなく販売が減少し、減収・減益

主要品目

(販売台数)	前期比増減率
テーブルコンロ	△9.5%
ビルトインコンロ	+0.7%



テーブルコンロ



ビルトインコンロ



レンジフード

- 中期経営計画
- 主要国の動向
- トピックス

グッドデザイン賞受賞

ドミノ式IHクッキングヒーターおよびドミノ式ドロップインコンロシリーズの2件で
2019年度グッドデザイン賞を受賞



ドミノ式IHクッキングヒーター

※今回の受賞商品は一番手前のモジュール
※中央と奥側のガスコンロモジュールは2017年度グッドデザイン・ベスト100を受賞

グッドデザイン賞受賞対象の中でも特に高い評価を
得たものが選出されるグッドデザイン・ベスト100を受賞



ドミノ式ドロップインコンロ

- ・香港・ASEAN地域向けドロップインコンロ
- ・日本のドミノ式コンロG:101シリーズとサイズを統一
スタイルに合わせて熱源を自由に組み合わせ可能

主要設備の拡張

◆ 瀬戸工場 厚生棟 竣工



2019年10月
瀬戸工場厚生棟竣工
(愛知県瀬戸市)

地上3階建て
1F 更衣室
2F 食堂
3F 多目的スペース

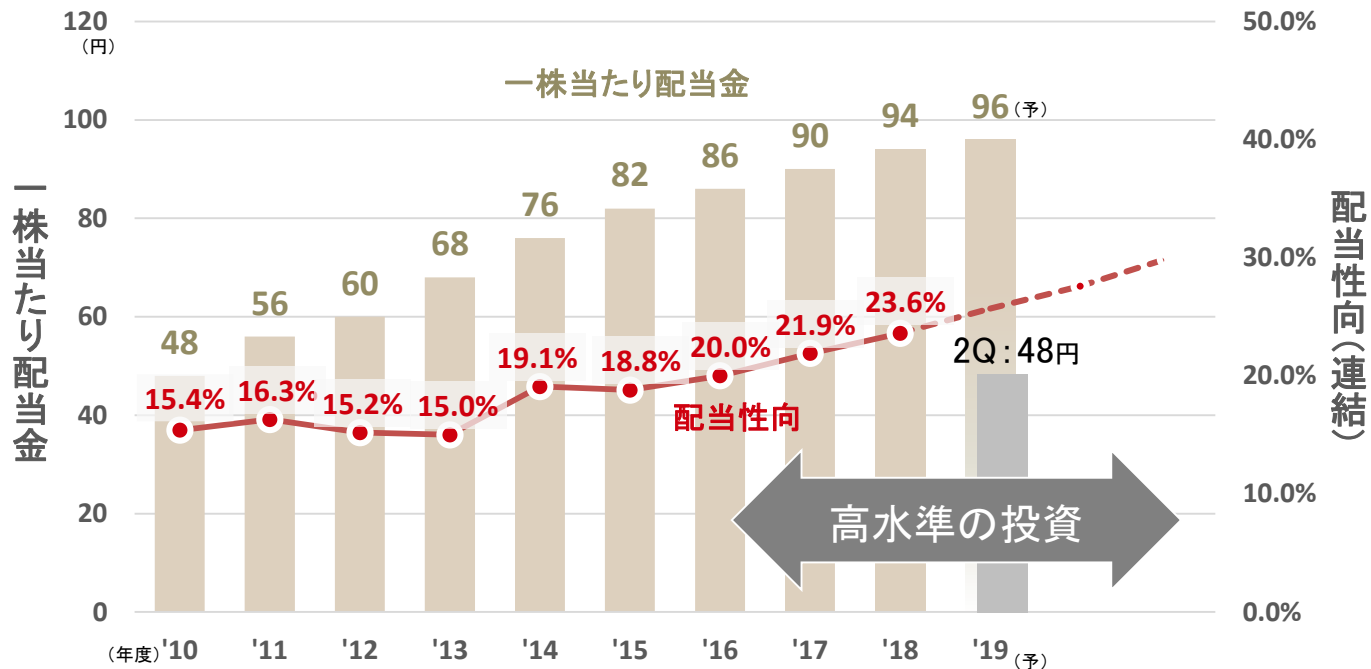
◆ リンナイブラジル 新工場棟 完成



2019年8月
リンナイブラジルヒーティングテクノロジー(有)
(本社:サンパウロ州モジ・ダス・クルーゼス市)
新工場棟完成

リンナイブラジルは1975年に設立
現在ではガス給湯器を主力商品として展開
新工場棟は延床面積約4900㎡
工場全体の生産スペースは従来の約2倍へ

株主還元の方針



- ◆ 連続増配を継続。2019年度、中間では10期連続の増配
- ◆ 高水準の投資が落ち着いた以降の配当性向引き上げを検討

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。